

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年12月5日(2019.12.5)

【公開番号】特開2017-185242(P2017-185242A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-87962(P2017-87962)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月25日(2019.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立に基づいて抽選を実行し、当該抽選結果に基づいて遊技を制御する遊技制御手段と、

前記遊技の演出を実行可能な演出制御手段と、

前記遊技において出力される音を出力する音出力手段と、

を備え、

前記音出力手段は、音を割り当てるこによって出力可能なチャンネルを有し、

前記チャンネルは、出力する音の種類に基づいて複数のグループに分割され、

前記演出制御手段は、

前記複数のグループに含まれる特定のグループのチャンネルに音を割り当てる場合には、当該特定のグループ以外のグループに属するチャンネルに割り当てられた音の出力を抑制し、

前記遊技において、音の出力を所定期間抑制する演出を実行可能とするものの、前記音の出力を所定期間抑制する演出の実行中であっても当該所定期間よりも出力時間の短い特別音の出力を可能とし、

前記特別音は、前記音の出力を所定期間抑制する演出に基づかない演出に関わる音であり、前記所定期間以外のタイミングであっても出力可能とされ、

前記音の出力を所定期間抑制する演出が実行される際に、前記音の出力を所定期間抑制する演出に基づく演出に関わる所定の音を出力し、所定期間音の出力が抑制されることを遊技者に認識可能としていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段1：始動条件の成立に基づいて抽選を実行し、当該抽選結果に基づいて遊技を制御する遊技制御手段と、

前記遊技の演出を実行可能な演出制御手段と、

前記遊技において出力される音を出力する音出力手段と、

を備え、

前記音出力手段は、音を割り当てることによって出力可能なチャンネルを有し、

前記チャンネルは、出力する音の種類に基づいて複数のグループに分割され、

前記演出制御手段は、

前記複数のグループに含まれる特定のグループのチャンネルに音を割り当てる場合には、当該特定のグループ以外のグループに属するチャンネルに割り当てられた音の出力を抑制し、

前記遊技において、音の出力を所定期間抑制する演出を実行可能とするものの、前記音の出力を所定期間抑制する演出の実行中であっても当該所定期間よりも出力時間の短い特別音の出力を可能とし、

前記特別音は、前記音の出力を所定期間抑制する演出に基づかない演出に関わる音であり、前記所定期間以外のタイミングであっても出力可能とされ、

前記音の出力を所定期間抑制する演出が実行される際に、前記音の出力を所定期間抑制する演出に基づく演出に関わる所定の音を出力し、所定期間音の出力が抑制されることを遊技者に認識可能としている

ことを特徴とする遊技機。